

令和元年度 学長顕彰被顕彰者

番号	部局名	専攻等	講 座	職 名	氏 名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回数
1	人間社会 システム 科学研究科	現代システム 科学専攻	知識情報 システム 学類	教授	中島 智晴	ロボカップ研究賞	2018年5月3日	ロボカップ日本委員会	Online Opponent Formation Identification Based on Position Information	15
						First place	2018年6月21日	RoboCup federation	チーム HELIOS チームメンバ: 秋山秀久(福岡大学)、福島卓弥、大堀杏、鐘家潤、中島智晴	
						第一位	2018年5月3日	ロボカップジャパンオープン 2018おおがき開催委員会	チーム opuSCOM2018 チームメンバ: 福島卓弥、大堀杏、鐘家潤、中島智晴	
2	工学研究科	電子物理 工学分野		教授	内藤 裕義	応用物理学会フェロー表彰	2018年9月18日	応用物理学会	有機半導体のインピーダンス分光法による評価とデバイス応用研究	13
						日本画像学会編集委員長 賞	2018年6月19日	日本画像学会	溶液プロセスによる短チャネル有機トランジスタの高移動度化: MoO塗布注入層を用いた接触抵抗低減	
						Outstanding Poster Paper Award	2018年12月12日	25th international display workshops 組織委員会	enhanced field-effect mobility of top-gate organic transistors with channel length of 5 μ m using solution-processed MoO3 hole injection layers	
						最優秀ポスター賞	2018年11月16日	画像関連学会連合会第5回 秋季合同大会実行委員会	量子ドット発光ダイオードの作製と特性評価	
3	工学研究科	電子物理 工学分野		准教授	小林 隆史	日本画像学会編集委員長 賞	2018年6月19日	日本画像学会	溶液プロセスによる短チャネル有機トランジスタの高移動度化: MoO塗布注入層を用いた接触抵抗低減	12
						Outstanding Poster Paper Award	2018年12月12日	25th international display workshops 組織委員会	enhanced field-effect mobility of top-gate organic transistors with channel length of 5 μ m using solution-processed MoO3 hole injection layers	
						最優秀ポスター賞	平成30年11月16日	画像関連学会連合会第5回 秋季合同大会実行委員会	量子ドット発光ダイオードの作製と特性評価	
4	工学研究科	電子物理 工学分野		准教授	永瀬 隆	日本画像学会編集委員長 賞	平成30年6月19日	日本画像学会	溶液プロセスによる短チャネル有機トランジスタの高移動度化: MoO3塗布注入層を用いた接触抵抗低減	12
						Outstanding Poster Paper Award	平成30年12月12日	25th international display workshops 組織委員会	Enhanced field-effect mobility of top-gate organic transistors with channel length of 5 μ m using solution-processed MoO3 hole injection layers	
						最優秀ポスター賞	平成30年11月16日	画像関連学会連合会第5回 秋季合同大会実行委員会	量子ドット発光ダイオードの作製と特性評価	
5	工学研究科	知能情報 工学分野		准教授	能島 裕介	The Springer Best Paper Award	2019年3月10日	10th International Conference on Evolutionary Multi-Criterion Optimization	Hisao Ishibuchi, Ryo Imada, Naoki Masuyama, and Yusuke Nojima, "Comparison of Hypervolume, IGD and IGD+ from View point of Optimal Distributions of Solutions," Lecture Notes in Computer Science book series (LNCS, volume 11411), 10th International Conference on Evolutionary Multi-Criterion Optimization, East Lansing, Michigan, USA, pp 332-345, 2019.	12

番号	部局名	専攻等	講 座	職 名	氏 名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回数
6	工学研究科	知能情報 工学分野		准教授	岩村 雅一	若手研究者イノベーション賞	2018年5月16日	農業情報学会2018年度年次大会	受賞論文 画像を用いた果房の3次元構造推定に基づくブドウの摘粒支援 内海ゆづ子, 三木啓輔, 尾形亮輔, 大林拓実(大阪府立大学), 三輪由佳(大阪府立環境農林水産総合研究所), 岩村雅一, 黄瀬浩一(大阪府立大学)	9
						MIRU学生優秀賞	2018年8月8日	第21回画像の認識・理解シンポジウム(MIRU2018)	受賞論文 ResNetsに対する新たな正則化手法ShakeDropの提案 山田良博, 岩村雅一, 黄瀬浩一(阪府大)	
7	人間社会 システム 科学研究科	現代システム 科学専攻	知識情報 システム 学類	教授	森田 裕之	平成30年度データ解析コン ペティション 優秀賞	2019年3月18日	経営科学系研究部会連合協 議会	「Embedding技術を活用した異種高次元データセットの統合的分析」	9
8	工学研究科	知能情報 工学分野		教授	黄瀬 浩一	若手研究者イノベーション賞	2018年5月16日	農業情報学会2018年度年次大会	受賞論文 画像を用いた果房の3次元構造推定に基づくブドウの摘粒支援 内海ゆづ子, 三木啓輔, 尾形亮輔, 大林拓実(大阪府立大学), 三輪由佳(大阪府立環境農林水産総合研究所), 岩村雅一, 黄瀬浩一(大阪府立大学)	8
						MIRU学生優秀賞	2018年8月8日	第21回画像の認識・理解シンポジウム(MIRU2018)	受賞論文 ResNetsに対する新たな正則化手法ShakeDropの提案 山田良博, 岩村雅一, 黄瀬浩一(阪府大)	
9	工学研究科	応用化学分野		准教授	椎木 弘	第78回分析化学討論会 若手ポスター賞	2018年5月26日	公益社団法人 日本分析化学会	「テトラゾリウム塩を用いた細菌の電気化学的検出」 石木健吾, 森下 綾, 椎木弘, 長岡 勉	8
						優秀研究発表賞(口頭発表部門)	2018年11月23日	日本ポーラログラフ学会	「Shewanella oneidensisが放出する電子の定量的評価」 石木健吾, 齊藤真希, 大本菜月, 椎木 弘	
						65周年記念奨励賞	2018年11月2日	日本分析化学会近畿支部	①「金ナノ粒子/セルロースナノファイバー複合膜の構造に関する考察」 富山智大, 齊藤真希, 椎木 弘 ②「電気化学応答に基づいた微生物の呼吸活性評価」 齊藤真希, 椎木 弘, 長岡勉	
						Hot Article AwardHot Analytical Sciences	2018年4月10日	Analytical Sciences	「Binding Constant of the Cell-shaped Cavity Formed on a Polymer for Escherichia coli O157」 Xueling Shan, T. Yamauchi, H. Shiigi, T. Nagaoka	
10	人間社会 システム 科学研究科	現代システム 科学専攻	知識情報 システム 学類	准教授	上杉 徳照	日本金属学会2018年秋期講演大会優秀ポスター賞	2018年9月20日	日本金属学会	高純度Al-7.3Mg合金の粒界破壊に及ぼす124ppmFeの影響	8
11	工学研究科	機械工学分野		教授	須賀 一彦	日本機械学会流体工学部門賞	2018年11月29日	日本機械学会流体工学部門	多孔質体内部流れ場の格子ボルツマン法による数値解析および実験的可視化解析	7

番号	部局名	専攻等	講 座	職 名	氏 名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回数
12	工学研究科	マテリアル 工学分野		教授	井上 博史	APSMR(Asia Pacific Society for Materials Research)賞(アジア太平洋材料研究会賞)	2019年3月3日	Asia Pacific Society for Materials Research(アジア太平洋材料研究会)	基調講演の題目: Prediction of Bendability and Deep Drawability Based on the Average Taylor Factor from Orientation Distribution Function for FCC metal sheets(FCC金属薄板に関する方位分布関数からの平均テイラー因子に基づいた曲げ性と深絞り性の予測)	7
13	工学研究科	機械工学分野		教授	福田 弘和	学術賞	2018年9月19日	日本生物環境工学会	「植物工場における概日時計の計測と制御に関する基盤的研究」	6
14	工学研究科	応用化学分野		教授	八木 繁幸	色材協会賞平成30年度論文賞	2018年9月6日	一般社団法人色材協会	論文名: Synthesis and Luminescence Properties of Dithieno[3,2-a:2',3'-c]phenazine Derivatives with Electron-Donating p-Conjugated Side-Arms at the 2, 5- and 8, 11-Positions(2, 5-および8, 11-位に電子供与性 π 共役側鎖を有するジチエノ[3,2-a:2',3'-c]フェナジン誘導体の合成と発光特性) 著者: Yanjun He, Natsuki Okamoto, Takeshi Maeda, Hiroyuki Nakazumi, and Shigeyuki Yagi(火炎軍、岡本夏希、前田壮志、中澄博行、八木繁幸) 掲載雑誌: J. Jpn. Soc. Colour Mater., Vol. 90, No. 2, pp.51-60 (2017)(色材協会誌第90巻第2号51-60ページ(2017年))	6
15	工学研究科	マテリアル 工学分野		准教授	牧浦 理恵	エクセレントポスター賞	2018年7月13日	第64回高分子研究発表会	発表タイトル: 電子機能性MOFナノシート結晶のシート形態・配向性と電気的特性の相関関係調査	6
						Best Poster Award 受賞	2018年8月4日	The 43rd International Conference on Coordination Chemistry (ICCC 2018)	発表タイトル: 『Electronic functional MOF nanosheet crystals varied by orientation and morphology』	
16	人間社会 システム 科学研究科	現代システム 科学専攻	知識情報 システム 学類	教授	太田 正哉	IEEE GCCE 2018 Outstanding Poster Award	2018年10月12日	The 2018 IEEE 7th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2018)	Riona Naka, Nozomi Hagiwara and Masaya Ohta(Osaka Prefecture University, Japan): "Accelerating Data Loading for Photo-Based Augmented Reality on Web Browser"	5
						IEEE GCCE 2018 Outstanding Poster Award	2018年10月12日	The 2018 IEEE 7th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2018)	Siqiang Pan, Kazuki Shibata and Masaya Ohta (Osaka Prefecture University, Japan): "A CNN-Based Identification Method for Products Appearing in Panoramic Images"	
17	工学研究科	応用化学分野		准教授	児島 千恵	コニカミノルタ画像科学奨励賞	2019年2月27日	コニカミノルタ科学技術振興財団	センチネルリンパ節と転移性ガン細胞の同時検出を可能とする蛍光イメージング剤の作製	5
18	工学研究科	電子物理 工学分野		教授	秋田 成司	2018年度APEX/JJAP編集貢献賞 APEX/JJAP Editorial Contribution Award	2019年3月9日	(公社)応用物理学会 The Japan Society of Applied Physics	APEX/JJAP編集運営委員会で10年間運営員を務めた。	4
19	工学研究科	電子物理 工学分野		教授	竹井 邦晴	平成30年度文部科学大臣表彰若手科学者賞	2018年4月10日	文部科学省	無機ナノ材料応用による新規フレキシブルデバイス開発の研究	4

番号	部局名	専攻等	講 座	職 名	氏 名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回数
20	工学研究科	電子物理 工学分野		准教授	吉村 武	第10回集積化MEMSシンポジウム	2019年3月10日	応用物理学会 集積化MEMS技術研究会	近年、IoT社会の実現に向けて、環境中に存在する微小エネルギーを対象とした発電技術が注目されている。圧電方式の振動発電素子は、活発に研究されている環境発電技術の一つである。出力電圧が1—10Vで電子回路との整合性が良く素子サイズにも依存しない、単純な片持ち梁構造で発電が可能などの特徴を有しており、マイクロマシン技術による小型化に適している。本研究では振動発電応用で重要となる環境負荷が少ない非鉛圧電体薄膜の開発を行い、さらに実際に振動発電素子を試作してその評価を行った。非鉛圧電体薄膜の開発においては、分極ドメイン壁密度の制御によって特性を向上できることを明らかにした。さらにその薄膜を用いて作製した振動発電素子において、理論限界の80%以上という高い変換効率を達成した。これらの成果により、高性能な圧電MEMS振動発電素子を環境負荷が少ない非鉛圧電体薄膜で実現できることを実証した。	4
21	人間社会 システム 科学研究科	現代システム 科学専攻	知識情報 システム 学類	教授	瀬田 和久	国際会議ICCE Best Poster Award	2018年11月30日	APSCE(Asia-Pacific Society of Computers in Education)	Historical Cartoon Semantics Based Learning Support to Enhance Historical Interpretation)(風刺画セマンティクスを活用した歴史的解釈活動の活性化に関する研究)	4
22	人間社会 システム 科学研究科	現代システム 科学専攻	知識情報 システム 学類	准教授	林 佑樹	国際会議ICCE Best Poster Award	2018年11月30日	APSCE(Asia-Pacific Society of Computers in Education)	Historical Cartoon Semantics Based Learning Support to Enhance Historical Interpretation)(風刺画セマンティクスを活用した歴史的解釈活動の活性化に関する研究)	4
23	工学研究科	応用化学分野		准教授	竹内 雅人	BEST POSTER AWARD	2018年6月23日	Organizing Committee of ANS2018(ANS2018組織委員会) China Council of Near Infrared Spectroscopy(中国近赤外分光研究会)	Investigation on the mechanism of olefin epoxidation with peroxide species by NIR spectroscopy(近赤外分光法による過酸化物種を用いるオレフィンエポキシ化反応機構の検討)	3
24	工学研究科	マテリアル 工学分野		准教授	山田 幾也	第17回 グリーン・サステナブル・ケミストリー賞 奨励賞	2018年6月14日	公益社団法人 新化学技術推進協会	地球上に豊富な元素から成る酸素の電気化学反応触媒の開発。	3
25	看護学 研究科	看護学専攻	基礎看護 学領域	教授	細田 泰子	Poster presentation award (2nd place)of 22nd East Asian Forum of Nursing Scholars Conference	2019年1月18日	22nd East Asian Forum of Nursing Scholars Conference	Effects of experiention learning and nursing competency of educational instructors on the clinical learning environment	3
26	工学研究科	電気情報 システム 工学分野		教授	石亀 篤司	平成29年度 電子・情報・システム部門誌 優秀論文賞	2018年9月6日	電気学会	受賞論文: 森本 裕介, 根岸 信太郎, 高山 聡志, 石亀 篤司; 「PV が導入された小・中規模の電力需要に対するタグチのT 法を用いたネット需要予測」 (Vol.137, No.8, pp.1043–1051, 2017)	2

番号	部局名	専攻等	講 座	職 名	氏 名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回数
27	工学研究科	電子物理 工学分野		教授	藤村 紀文	第10回集積化MEMSシンポジウム	2019年3月10日	応用物理学会 集積化MEMS技術研究会	近年、IoT社会の実現に向けて、環境中に存在する微小エネルギーを対象とした発電技術が注目されている。圧電方式の振動発電素子は、活発に研究されている環境発電技術の一つである。出力電圧が1—10Vで電子回路との整合性が良く素子サイズにも依存しない、単純な片持ち梁構造で発電が可能などの特徴を有しており、マイクロマシン技術による小型化に適している。本研究では振動発電応用で重要となる環境負荷が少ない非鉛圧電体薄膜の開発を行い、さらに実際に振動発電素子を試作してその評価を行った。非鉛圧電体薄膜の開発においては、分極ドメイン壁密度の制御によって特性を向上できることを明らかにした。さらにその薄膜を用いて作製した振動発電素子において、理論限界の80%以上という高い変換効率を達成した。これらの成果により、高性能な圧電MEMS振動発電素子を環境負荷が少ない非鉛圧電体薄膜で実現できることを実証した。	2
28	工学研究科	応用化学分野		教授	辰巳砂 昌弘	平成三十年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞 研究部門	2018年4月17日	文部科学省	「全固体電池を目指したガラス系イオニクス材料の研究」	2
						第71回日本化学会賞	2019年3月17日	公益社団法人日本化学会	「全固体二次電池の構築に向けたガラス系無機固体電解質材料の開発」	
29	工学研究科	化学工学分野		准教授	岩崎 智宏	2018年度(第1回)粉体工学会APT Outstanding International Contribution Award (APT(Advanced Powder Technology)誌への顕著な貢献に対する国際賞)	2018年11月28日	一般社団法人 粉体工学会	査読者(Reviewer)として受賞	2
30	工学研究科	応用化学分野		准教授	前田 壮志	色材協会賞平成30年度論文賞	2018年9月6日	一般社団法人色材協会	論文名: Synthesis and Luminescence Properties of Dithieno[3,2-a:2',3'-c]phenazine Derivatives with Electron-Donating p-Conjugated Side-Arms at the 2, 5- and 8, 11-Positions 著者: Yanjun He, Natsuki Okamoto, Takeshi Maeda, Hiroyuki Nakazumi, and Shigeyuki Yagi 掲載雑誌: J. Jpn. Soc. Colour Mater., Vol. 90, No. 2, pp.51-60 (2017)	2
31	工学研究科	応用化学分野		准教授	亀川 孝	奨励賞(千代田化工建設賞)	2018年5月22日	公益社団法人 石油学会	[受賞者] 亀川 孝 [受賞業績] ナノ構造を制御したチタニア系光触媒の開発と応用に関する研究 石油学会の会誌(PETROTECH: 2018 Vol.41 No.4)に掲載された、選考理由に関する記事を 資料として添付する。	2
32	工学研究科	マテリアル 工学分野		准教授	徳留 靖明	2017 JCS-Japan 優秀総説賞	2018年6月1日	日本セラミックス協会	受賞対象者の近年の研究成果を中心として、水酸化物材料のナノ/マクロ構造制御およびそれにより発現する機能を総説としてまとめた。	2

番号	部局名	専攻等	講 座	職 名	氏 名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回数
33	工学研究科	知能情報 工学分野		助教	内海 ゆづ子	若手研究者イノベーション 賞	2018年5月16日	農業情報学会2018年度年 次大会	受賞論文 画像を用いた果房の3次元構造推定に基づくブドウの摘粒支援 内海ゆづ子, 三木啓輔, 尾形亮輔, 大林拓実(大阪府立大学), 三輪由佳(大阪 府立環境農林水産総合研究所), 岩村雅一, 黄瀬浩一(大阪府立大学)	2
34	人間社会 システム 科学研究科	現代システム 科学専攻	環境物質 化学	教授	竹中 規訓	大気環境学会学術賞	2018年9月13日	大気環境学会	大気微量物質の測定と異相化学の研究	2
35	工学研究科	機械工学分野		准教授	榎田 努	部門一般表彰 優秀講演論 文部門	2018年9月10日	日本機械学会 機械材料・ 材料加工部門	受賞対象となった講演論文の研究テーマでは、輸送機械の衝突安全性に関 し、衝突時の運動エネルギーをハニカム構造を利用して吸収する際に、その圧 潰挙動やエネルギー吸収能に及ぼす境界条件、セル構造の影響を調べてい る。また、当該研究は、実験と数値計算の両面から検討しているが、受賞論文で は数値計算に重点を置いており、接着層や初期不整も考慮した工業用金属製 ハニカムの忠実な有限要素モデルを作製して数値解析を実施している。とくに分 岐角が小さくなる場合に圧潰モードが変化してエネルギー吸収能を大きく減じ、 セル数が少ない場合に縁の影響を受けやすいことなどを明らかにした。また、ひ ずみ速度依存性を有する金属でハニカム構造を作製すると、圧潰時の応力増 大は材料そのものの特性の30～40%になることや、斜め衝撃を加えられた場合 の圧潰モードの遷移によるエネルギー吸収能の低下についても、基礎的な検討 を行った。	1
36..	工学研究科	電気情報 システム 工学分野		准教授	薄 良彦	NOLTA Best Paper Award	2018年9月5日	電子情報通信学会NOLTAソ サイエティ	本研究は、電力システムの動特性解析に関わる成果であり、昨年の北海道広域 停電のような大規模な電力供給停止につながる動揺不安定性と呼ぶ非線形現 象の把握のために、エネルギー関数法と呼ばれる解析方法の適用を提案したも のである。この適用により動揺不安定性を系統的に実測データから把握するこ とが可能となり、不安定性抑制のための制御方策の検討が可能となる。対象論文 では、適用に関わる理論的保証を与えるために、エネルギー関数の分解に関わ る定理を与えた上で、その定理に基づく動揺不安定性の系統的把握について数 値例を通して説明している。	1
37	工学研究科	知能情報 工学分野		助教	増山 直輝	The Springer Best Paper Award	2019年3月10日	10th International Conference on Evolutionary Multi-Criterion Optimization	Hisao Ishibuchi, Ryo Imada, Naoki Masuyama, and Yusuke Nojima, "Comparison of Hypervolume, IGD and IGD+ from View point of Optimal Distributions of Solutions," Lecture Notes in Computer Science book series (LNCS, volume 11411), 10th International Conference on Evolutionary Multi-Criterion Optimization, East Lansing, Michigan, USA, pp 332-345, 2019.	1
38	工学研究科	応用化学分野		助教	作田 敦	第72回(2017年度)日本セラ ミックス協会賞 進歩賞	2018年6月1日	公益社団法人日本セラミック ス協会	「硫化物系電極活物質及び固体電解質における固体-固体界面構築に関する 研究」	1
						平成31年度電気化学会進 歩賞(佐野賞)	2019年3月28日	公益社団法人電気化学会	「硫化物系電極活物質及び固体電解質の創製と固体界面の構築による次世代 電池研究の新展開」	

番号	部局名	専攻等	講 座	職 名	氏 名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回数
39	生命環境 科学研究科	応用生命 科学専攻	生物物理 化学	准教授	藤枝 伸宇	若い世代の特別講演証	2019年3月18日	日本化学会	タンパク質を機能性配位子とする非対称反応場の開発	1
						日本農芸化学奨励賞	2019年3月25日	日本農芸化学会	特異な翻訳後修飾アミノ酸を有する金属酵素の機能解析および新規創製	
40	生命環境 科学研究科	獣医学専攻	獣医国際 防疫学 教室	准教授	松林 誠	第24回日本野生動物医学会 大会優秀口頭発表賞 最 優秀賞	2018年9月2日	日本野生動物医学会	ニホンライチョウに寄生するコクシジウムの寒冷地における生存生態およびその 分子系統樹解析	1
41	生命環境 科学研究科	緑地環境 科学専攻	緑地 保全学	助教	上田 萌子	平成30年度日本造園学会 全国大会ベストペーパー賞	2018年5月27日	公益社団法人日本造園学会	鹿児島県指宿市有形民俗文化財に指定されたモイドンの保全に関する現状と 課題	1
42	総合リハビリ テーション学 研究科	総合リハビリ テーション学 専攻	栄養療法 学専攻	教授	大関 知子	大阪府栄養関係功労者知 事表彰	2018年11月7日	大阪府	永年(期間15年7月;受賞当時)にわたる管理栄養士養成施設教員として、栄養 士養成に従事し、管理栄養士及び栄養士の養成に従事し、多数の管理栄養士 と栄養士を輩出した。	1
43	総合リハビリ テーション学 研究科	総合リハビリ テーション学 専攻	作業療法 学専攻	教授	石井 良平	日本精神神経学会PCN Reviewer Awards 2018	2018年6月21日	日本精神神経学会	日本精神神経学会の英文機関紙Psychiatry and Clinical Neurosciences誌にお いて、専門的な知識と経験を活かしてPCN誌の査読に尽力し、その発展に著しく 貢献した査読者として表彰された。	1